

(前頁から続く)

会のパフォーマンス」は、今回は中止になったが、第2部のあり方を再検討して次回以降に、あるべきパフォーマンスの形態を具体化することになった。

第6回定期総会 理事長挨拶

理事長 加藤 勇治

【当総会で再任が承認された加藤新理事長から、新理事を代表して「子どもの健全育成」と「高齢者の健康増進といきがいづくり」をわの事業運営の2本柱として取り組む旨の決意表明がありました。詳細は後掲の「新役員の紹介、理事長」の項を参照ください。】

ご承知のとおり、神戸市内中心に新型インフルエンザ感染拡大という予期せぬ事態が発生しました。このため第6回定期総会にご来賓のご招待を一切取り止めるとともに、感染予防の観点から極力出席者を縮小して実施するという異例の総会となりました。一人でも多く参加いただくことが本来ですが、やむを得ない措置とは言え誠に残念なことであります。

さて、この1年を振り返ってみますと、多くの会員の皆様の意欲的な活動によって幅広い分野において概ね順調に事業を推進することができました。多くの方々に喜んでいただき、グループわの認知度が一段と高まってきたように思います。

この会場正面に掲示しています明るい若葉色シンボルマークの旗にご注目ください。これが昨年度会員からの応募により、新たに制定しましたグループわのシンボルマークです。縦軸の太い柱は会員の豊かな知識・経験を社会還元するという強い意志、精神を表しています。この柱を囲む丸いリングは有志の輪、会員の融和、チームワークを表しています。新しい旗印のもと、気分も新たに、力を合わせて事業を推進してまいりたいと決意を新たにしております。

当総会では、20年度の事業および決算報告、21年度の事業および予算計画などを審議いただきますが、第3号議案では役員を3名増強し15名体制といたしました。これは業容の拡大による純増1名に加え、区会代表と部会代表の中から、それぞれ1名

づつ2名の方を非常勤役員としてわの経営に参画いただくための措置であります。区会、部会の意見をわの事業運営に反映すべきであるというこれまでの懸案が具体化できます点をご理解いただき、ご承認たわまりたいと存じます。

限られた時間ですが、各議案について充分ご審議いただき、わの事業運営について更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

来賓メッセージ紹介

市民福祉振興協会 専務理事 岸本義一様

【本来、ご来賓としてご招待申し上げる予定でありました こうべ市民福祉振興協会 専務理事 岸本 義一様から、今回の定期総会に以下の熱いメッセージが寄せられました。】

NPO社会還元センター

グループわ 理事長 加藤 勇治 様

平成21年度「NPO法人 社会還元センター グループわ」定期総会の開催を、お慶び申し上げます。

このたびの新型インフルエンザ感染拡大の防止策において、カレッジを休校することとなり、大変ご不便をおかけすることになりましたが、皆様のご協力のもと、この月曜日から無事再開できました。ありがとうございます。また、日頃は、しあわせの村をはじめ神戸市の様々な事業にご理解、ご協力を賜っており深く感謝申し上げます。

さて、シルバーカレッジには、今年も16期生が454名入学いたしました。建学の精神「再び学んで他の為に」をモットーに、これまでの知識や経験に、さらに磨きをかけ、ご活躍いただけるものと期待しています。

卒業後は「グループわ」の会員となり地域のボランティア活動に参画する方も多く、その活躍ぶりにはいつも感心しております。これも、加藤理事長様をはじめ、役員皆様を中心とした真摯な取り組みがあってこそと心から感謝申し上げます。少子高齢化が顕著になっている現在、皆様のように地域で率先してご活動していただけることは、行政としても本当に心強く、今後ともよろしく願いいたします。

(次頁へ続く)

[前のページへ](#)

[次のページへ](#)